

# 上町台地周辺地区におけるまちづくり情報の継続的な収集・編集・発信

大阪ガス(株) エネルギー・文化研究所 特任研究員 弘本由香里

## 活動の背景と目的

大阪の都心部・上町台地一帯には、多くの学校や歴史ある神社・寺院が立ち並び、たくさんの長屋が残るまちや多文化の息づくコリアタウンなど、地域資源の魅力的な集積があります。一方で、高齢化や世帯の小規模化、マンション居住者の急増などを背景に、孤立化の進行や、災害リスクの広がり、地域の智慧の継承・共有の機会喪失など、多くの課題も浮かび上がってきています。

そこで、地域資源を媒介に、人と人、人と地域の時間的・空間的な“つながり”を重層的に紡ぎ、都市居住の基盤の再生を目的とした、情報収集・編集・発信活動を展開しています。地域の物語としてのコンテンツを、多様な人々とともに作り上げ、伝えていくプロセスを通して、過去・現在、新・旧、自・他、異・同といった対照関係にあるものの交わりを促進し、地域に潜在する課題の認識や、解決への力を育んでいく協働的実践・研究活動です。

## 活動の履歴

- 1999年～2001年 「上本町コミュニティ・ネットワーク構想」(住宅・都市整備公団)の検討に関わる
- 2003年～ 「上町台地からまちを考える会」の立ち上げ・運営に参画
- 2004年～2006年 複数の大学研究室等と産学地域協働の実践・研究活動に取り組み、地域特性の分析や地域資源情報の収集等を手がける
- 2004年～ 季刊誌『CEL』(大阪ガス エネルギー・文化研究所)で「大阪・上町台地発 都心居住文化の創造へ」を連載、まちづくりの動向や実践・研究活動を発信
- 2007年～ U-CoRoプロジェクト(NEXT21を活用した地域コミュニケーションデザイン実験)を展開、上町台地をフィールドに人と地域をつなぐ15のコンテンツを編集・発信
- 2007年～2009年 CEL寄附講座「コミュニティ・デザイン論(大学コンソーシアム京都・同志社大学)」を開講、上町台地での協働的実践・研究活動を発信(2010年以降は同大学院政策科学特講に)
- 2009年 CEL寄附講座の内容を、共著『地域を活かすつながりのデザイン～大阪・上町台地の現場から』として出版(創元社)



## 上町台地界隈の魅力 多彩な地域資源の集積



大阪城付近を北端に、大阪市内中心部を南北に貫く上町台地。古代には四天王寺や難波宮が、中世から近世にかけては本願寺や大坂城、寺町が築かれるなど、まさに歴史の舞台そのものでした。また、近現代には、多くの学校や医療施設が集積し、都心居住の適地としても注目されるエリアです。

近年は、多彩な地域資源を再生・活用する動きが顕著です。たとえば、空堀界隈の長屋再生、玉造界隈の伝統野菜の復興、寺院や神社を舞台にした文化活動やコミュニティ・サポート、コリアタウンでの多文化共生の取り組みや、ゲストハウスでの多彩な人的交流なども見られます。大阪ガスの実験集合住宅NEXT21もこの上町台地に立地しています。

## 季刊誌 CEL

Culture, Energy and Life

「大阪・上町台地発 都心居住文化の創造へ」連載



## U-CoRoプロジェクト - “つながり”の再デザイン・プログラム

実験集合住宅NEXT21



- 手法の狙い**
- 地域の物語としてのコンテンツ作りを媒介に、多様な人々の交流、人と人、人と地域の新たな“つながり”を育む
  - 4つの基本テーマを軸に、地域資源の可能性を物語るコンテンツを構成、ウィンドウ展示と関連するワークショップ・交流イベント等のプログラムを展開

**テーマ1：地域文化の再発見**  
上町台地に息づく歴史・文化からまちづくり活動まで、地域の魅力紹介など

**テーマ3：減災文化の創造**  
都市防災・減災につながる生活文化づくり、暮らしの知恵の収集・発信など

**U-CoRo**  
(上町台地コミュニケーション・ルーム)  
地域のみならず、NPOや行政、博物館や大学等と協働で、まちと暮らしをつなぐテーマ展示等を展開します

**テーマ2：多世代・多文化共生**  
子どもから高齢者まで、多様な生活者のクオリティ・オブ・ライフの提案など

**テーマ4：自然・環境の再生**  
都市における自然の再発見と、環境に配慮したライフスタイルの提案など

## U-CoRoから物語るー上町台地をめぐるコンテンツの数々



## 上町コロコロ新聞 しろうり栽培の輪



## 上町コロコロ新聞 減災まちづくり



## 『上町台地 つながりのスタイルブック』



## 『U-CoRo 独案内』 vol.01 ~ 15



## 都市居住の基盤の再生ー資源・ネットワークの再編

